

表彰区分	マロニエ建築優良賞	
作品名	日環アリーナ栃木(栃木県総合運動公園東エリア整備 PFI 事業)	
所在地	宇都宮市西川田 4-1-1	
用途	栃木県総合運動公園 (観覧場)	
建物概要	構造： RC 造、一部 S 造	敷地面積： 66,151.85 m ²
	階数： 地上 4 階、地下 0 階	延べ面積： 38,524.27 m ²
建築主	栃木県宇都宮市埴田 1-1-20 栃木県 (発注者)	
建築主	栃木県宇都宮市東宿郷 3-10-9 株式会社 グリーナとちぎ (SPC)	
設計者	東京都大田区羽田旭町 10-11 梓設計・大成建設・安藤設計設計共同企業体	
施工者	埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-10-16 大成・中村・渡辺特定建設企業体	

講 評

栃木県総合運動公園東エリアに新設された県民のためのスポーツ交流施設であり、メインアリーナ、サブアリーナ、屋内水泳場、トレーニングルームなどが備えられている。3つの大きな空間が集まる巨大な施設であるが、その規模に対して周囲から見た時の威圧感が少なく、周囲の軒高を抑えるなど、周辺住宅地の景観への配慮が伺える。また巨大なスポーツ施設は大きなスパンにより、屋根主体の表現が一般的であるが、この施設は大谷石採掘場にヒントを得たという壁主体の表現が非常に特徴的である。その場合、重苦しい表現に陥ることが懸念されるが、壁面にニッチを設けてそこを大谷石張り仕上げにするなどして概ね免れていて、スポーツ施設の新しい表現方法を獲得している。大小アリーナや水泳場は、それぞれに特徴を持たせたデザインがなされ、外部の状況や機能に応じて、内部空間が作り込まれている。エントランスから中間領域を含め、スポーツ施設としての非日常性やスピード感など適度に感じることができ、そのスケールの大きさにも関わらず県民に親しみやすい施設となっている。

